

クラウドと連携した5G・IoT・ロボット製品開発等支援事業

ローカル5G基地局（Sub6）および移動局

IoT通信技術グループ TEL 03-5530-2540

特徴

- 4基のローカル5G基地局（Sub6）を整備し、移動局の接続試験が可能
- 異なる環境に基地局（Sub6）を整備し様々な利用シーンで実証実験が可能
- 5G/Ethernet対応の移動局とUSB dongleを整備し、5G通信の評価が可能

バージョンアップ（25年度～）

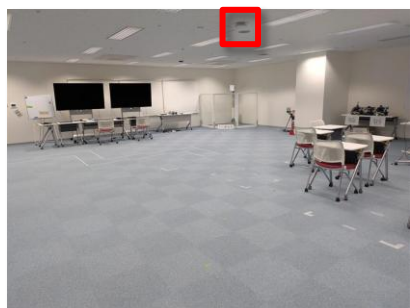
■ 準同期対応によりアップリンク速度が向上



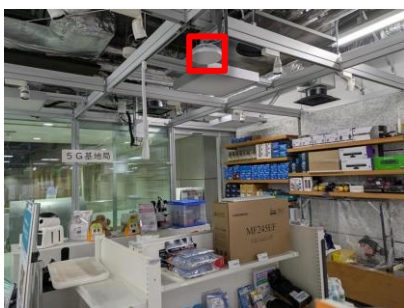
【Sub6無線装置】

設置場所

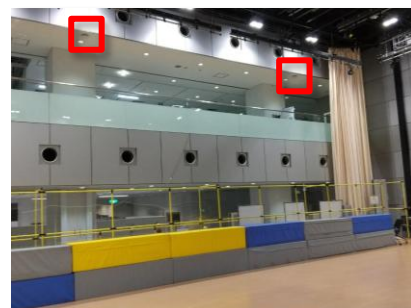
- オフィスフロアとして自由にレイアウト可能な5G評価室
- コンビニなどの店舗を模擬した実証試験エリア※1
- ロボットの走行性能と安定性の評価が可能な傾斜路走行試験装置エリア※1



【5G評価室】



【実証試験エリア】



【傾斜路走行試験装置エリア】

ローカル5G基地局

項目	内容
製造会社	エリクソン・ジャパン株式会社
通信方式	SA
周波数	4.8～4.9GHz帯（n79）
帯域幅	100MHz
運用	同期・準同期選択

ローカル5G移動局（一部）

製造会社	型式	機能
京セラ株式会社	K5G-C-100A	5G通信/Ethernet・Wi-Fi変換端末
Compal Electronics	APAL 5G Dongle	5G通信/USB dongle 端末(Type C)

活用事例

- ロボットに搭載したカメラを5Gで無線化し、画像処理の実証実験
- 自社環境を模擬した5G導入前の予備検討
- 自社開発したローカル5G移動局の接続確認試験（技術基準に適合している無線装置であること）

料金の一例（1時間あたり）

受託技術支援項目	中小料金	一般料金
ローカル5G基地局（Sub6）	¥17,560	¥22,290

（別途、人件費が発生いたします）

ローカル5G研究会に入会した企業は無料でご利用いただけます。詳しくは職員までお問い合わせください。

※1 実証試験エリア、傾斜路走行試験装置エリアは別料金が必要です。